

# Panasonic®



## 補足説明書

7V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム  
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵 HDDカーナビステーション

Strada

品番 **CN-HW851D**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品は、CN-HW850Dをベースに一部仕様を変更した特別仕様となっております。

- 取扱説明書の内容と一部異なりますので、本書で変更内容をご確認のうえ、ご使用ください。
- 取扱説明書に記載の「CN-HW850D」を「CN-HW851D」に置き換えてお読みください。



### 変更内容について

#### ■ LEDバックライト採用

LEDバックライトが採用され、画面がより明るく鮮やかになりました。  
・高温になると、保護のため画面の明るさを自動で調整することがあります。

#### ■ SRS CS Auto DX 搭載

SRS CS Auto DXが搭載され、奥行き感のある重低音と迫力ある立体音感をお楽しみいただけます。

#### ■ B-CASカードについて(B-CASカードスロット内蔵)

B-CASカードがminiB-CASカードに変更になり、B-CASカードスロットが内蔵されました。  
・カードの挿入/取り出しが変更になりました。  
・B-CASカードのユーザー登録は不要になりました。

#### ■ 著作権について

記載内容が一部変更になりました。

#### ■ 商標について

記載内容が一部変更になりました。

#### ■ 地上デジタルTVチューナーのソフトウェアについて

新たに追加した項目です。

#### ■ Gracenote 音楽認識サービスについて

記載内容が更新されました。

#### ■ 仕様

ナビゲーション機能の仕様変更により、内容が一部変更になりました。

#### ■ サービス相談窓口一覧

ご連絡先が一部変更になりました。

#### ■ リモコン

リモコンが別売品になりました。  
・取扱説明書に記載のリモコン操作をご希望のお客様は、別売リモコン(CA-RM010D)を別途お買い求めください。  
・リモコンで操作できる機能のほとんどは、タッチパネルで操作できます。

パナソニック株式会社  
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2010

YEFM0410122 F0810-0

## miniB-CASカードの取り扱いについて

使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、カードを正しく挿入し、次のことをお守りください。

- ・折り曲げたり、変形させない
- ・重いものを置いたり踏みつけたりしない
- ・水をかけたり、ぬれた手で触らない
- ・IC(集積回路)部には手を触れない
- ・分解加工はしない
- ・高温になるところにカードを放置しない(ダッシュボードの上など)

## B-CASカード(B-CASカードスロット内蔵)について

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- 付属のminiB-CASカードの説明書および「使用許諾契約約款」をよくお読みください。
- 「miniB-CASカードの取り扱いについて」もご覧ください。(上記)
- 地上デジタル放送を視聴するには、付属のminiB-CASカードを本機に挿入してください。
- miniB-CASカード裏面のカードID(B-CASカード番号)は、お問い合わせの際に必要な場合がありますので、メモしておいてください。(取扱説明書 操作編→P.93「B-CASカード」でも確認できます)

### モニター開

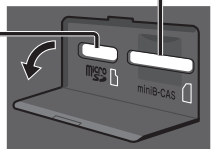


#### ■ ふたを開ける

miniB-CASカード挿入口

microSDカード挿入口

- 地上デジタルTVチューナーの内部ソフトウェアバージョンアップに使用します。それ以外の用途には使用できません。



### miniB-CASカードを挿入する

1 **TILT** を押し、**OPEN** を選ぶ

- モニターが開きます。

2 **ふたを開ける**

- 開けかた→上記

3 **車のエンジンを切る** (ACCをOFFにする)

4 **miniB-CASカードを  
まっすぐに奥まで挿入する**

- miniB-CASカード以外挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 使用中は、抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

角がカットされた側を左に



5 **ふたを閉める**

6 **車のエンジンをかける** (ACCをONにする)

- **TILT** を押し、モニターを閉めてください。

## B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ  
カスタマーセンター

TEL 0570-000-250

- カードの交換をされたときに生じる費用は、お客様のご負担となります。

## 著作権について

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いては、ライセンスされておりません。

- ・ AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ・ ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

## 商標について

- 本機はMicrosoft® Windows® Automotiveで動作します。
- Microsoft, Windows, Windows Vista, Windows Automotive, Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- vics は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- ETCは、財団法人道路システム高度化推進機構(ORSE)の登録商標です。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby, ドルビー、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- と は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- CS Auto DXおよびWOW HD技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
- microSD, SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。
- ミュージックソムリエ ロゴは、パナソニック株式会社の登録商標です。
- GoogleおよびGoogleロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- 本機の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。

Made for  
 iPod iPhone

- 「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれiPod, iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
- アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

### お願い

- miniB-CASカードにはICが組み込まれています。
  - ・画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。
  - ・電源が入った状態で抜き差ししたときは、3秒以上たってから、「B-CASカードテスト」を行ってください。(取扱説明書 操作編→P.93)



## 地上デジタルTVチューナーのソフトウェアについて

本製品は以下の種類のソフトウェアから構成されています。  
(1)パナソニック株式会社が独自に開発したソフトウェア  
(2)第三者が保有しており、別途規定される条件に基づきパナソニック株式会社に利用許諾されるソフトウェア  
(3)GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GPL v2)に基づき利用許諾されるソフトウェア  
(4)GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1(LGPL v2.1)に基づき利用許諾されるソフトウェア  
(5)GPL, LGPL以外の条件に基づき利用許諾されるオープンソースソフトウェア

上記(3)、(4)に基づくソフトウェアに関しては、例えば以下で開示されるGNU GENERAL PUBLIC LICENSE V2.0, GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE V2.1の条件をご参照ください。

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記(3)、(4)に基づくソフトウェアは、多くの人々により著作されています。これら著作者のリストは以下をご参照ください。

<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

これらGPL, LGPLの条件で利用許諾されるソフトウェア(GPL/LGPLソフトウェア)は、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

製品販売後、少なくとも3年間、下記のコンタクト情報宛にコンタクトしてきた個人・団体に対し、GPL/LGPLの利用許諾条件の下、実費にて、GPL/LGPLソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコードを頒布します。

コンタクト情報

[cdrequest@am-linux.jp](mailto:cdrequest@am-linux.jp)

またソースコードは下記のURLからも自由に入手できます。  
<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

This product incorporates the following software:

- (1)the software developed independently by or for Panasonic Corporation,
- (2)the software owned by third party and licensed to Panasonic Corporation,
- (3)the software licensed under the GNU General Public License, Version 2 (GPL v2),
- (4)the software licensed under the GNU LESSER General Public License, Version 2.1 (LGPL v2.1) and/or,
- (5)open sourced software other than the software licensed under the GPL v2 and/or LGPL v2.1

For the software categorized as (3) and (4), please refer to the terms and conditions of GPL v2 and LGPL v2.1, as the case may be at

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html> and

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>.

In addition, the software categorized as (3) and (4) are copyrighted by several individuals. Please refer to the copyright notice of those individuals at <http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

The GPL/LGPL software is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

At least three (3) years from delivery of products, we will give to any third party who contact us at the contact information provided below, for a charge no more than our cost of physically performing source code distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code covered under GPL v2/LGPL v2.1.

Contact Information  
[cdrequest@am-linux.jp](mailto:cdrequest@am-linux.jp)

Source code is also freely available to you and any other member of the public via our website below.  
<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

## Gracenote 音楽認識サービスについて



この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

バージョン 20091001

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote,Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote®社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的のみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、またはGracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenoteは、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote,Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使することに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenote プライバシーポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

**Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

© Gracenote 2010

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote®社のホームページ [www.gracenote.com](http://www.gracenote.com) をご覧ください。

Gracenote,Inc.提供のCDおよび音楽関連データ:  
copyright © 2000-present Gracenote.  
Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。  
Gracenote, CDDb, MusicID, MediaVOCs, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および"Powered by Gracenote"ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

# 仕様

電源	電源電圧	DC12V (試験電圧 14.4V) マイナスアース	
	消費電流	5A以下 (AUDIO OFF時)	
液晶ディスプレイ	画面寸法 (幅×高さ×対角)	7V型ワイド 157mm × 82mm × 177mm	
	映像入力	RGB (ナビゲーション画面)	
	画素数	1 152 000 画素 (縦480 × 横800 × 3)	
	有効画素数	99.99%	
	表示方式	透過型カラーフィルター方式	
	駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式	
	使用光源	内部光 (LED)	
アンプ	定格出力	20W × 4	
	最大出力	50W × 4	
接続端子	適合スピーカーインピーダンス	4Ω	
	ビデオ入力レベル	映像: NTSC 1.0 Vp-p (75Ω RCAピンジャック) 音声: ステレオ 2.0 Vrms MAX (RCAピンジャック)	
	カメラ入力レベル	映像: NTSC 1.0 Vp-p (75Ω RCAピンジャック)	
	ビデオ出力レベル	映像: NTSC 1.0 Vp-p (75Ω RCAピンジャック)	
	サブウーファー出力電圧	2.0 Vrms (MAX)	
	サブウーファー出力インピーダンス	600Ω	
	ナビゲーションユニット	外形寸法 (幅×高さ×奥行き) (取付奥行き寸法 165mm) 質量 3.2kg	
	DVDプレーヤー	信号方式	Y=1.0 Vp-p Cb=Cr=0.7 Vp-p
		周波数特性	DVD 5Hz ~ 22kHz CD 5Hz ~ 20kHz
		信号対雑音比 (SN比)	90dB (IHF, A)
ワウ・フラッター		測定限界以下	
MPEG1ビットレート		64 kbps ~ 320 kbps	
MPEG2ビットレート	64 kbps ~ 160 kbps		
サンプリング周波数	MPEG1 32kHz, 44.1kHz, 48kHz MPEG2 16kHz, 22.05kHz, 24kHz		

FMチューナー	受信周波数	76.0 MHz ~ 89.9 MHz
	実用感度 (SN比、30 dB)	11.2 dBf
	SN比	70 dB
AMチューナー	ステレオ分離度	35 dB
	実用選択度 (±400 kHz)	75 dB
	受信周波数	522 kHz ~ 1629 kHz
地上デジタルTVチューナー	実用感度 (SN比、20 dB)	27 dB μV
	イメージ妨害比	65 dB
	受信可能放送	地上デジタル (ワンセグ対応)
iPod接続端子	受信周波数	470 MHz ~ 770 MHz (13~62 ch)
	入力信号レベル	-75 dBm ~ -20 dBm
	入力インピーダンス	50 Ω
GPSアンテナ	通信方式	USB
	出力電圧	5V 500mA
	形式	マイクロストリップ方式
	コードの長さ	6m
	外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	31mm × 12mm × 36mm
地上デジタルアンテナ	質量	113g (コード含む)
	受信周波数	1575.42 MHz (C/Aコード)
	受信感度	-130 dBm
地上デジタルアンテナ	受信方式	パラレル12チャンネル (常時12衛星受信可能)
	コードの長さ	4m
	外形寸法 (幅×高さ)	94mm × 137mm
地上デジタルアンテナ	質量	170g (コード含む)
	出力インピーダンス	50 Ω

● TVモニターのV型(7V型)などは、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

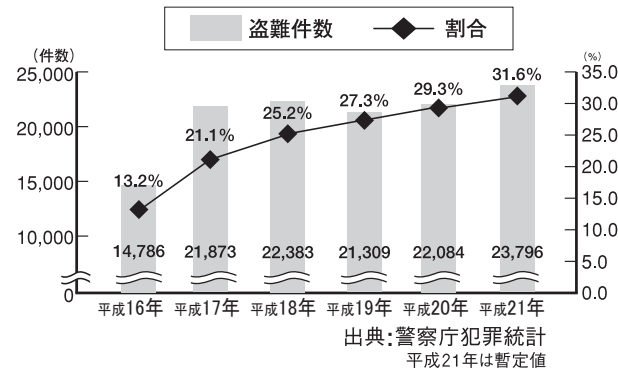
- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載の寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

カーナビゲーションを購入された皆様に伝えたいことがあります

# 今カーナビが危ない!

全国で22分に1台のカーナビが盗難被害に遭っています。

カーナビゲーションの盗難被害状況  
部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合



製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。

警察に届けよう!!

それではカーナビの製造番号を教えてください。

書類は処分しちゃった... ユーザー登録もしていない...

それじゃ見つけにくいな。

製造番号、とっておけばよかった...

製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、ハガキまたはWEBでユーザー登録を行いましょう。

盗難被害に遭わないように、防犯対策に気を付けましょう。

車内に貴重品を置きっぱなしにしない

貴重品を置きっぱなしにしないで!

キーを抜いてドアロック!

車から離れるときは必ずキーを抜いてドアロック

バンパー裏にスペアキーを隠さない

は、ダメ!

よく見通しのよい駐車場に!

明るく見通しのよい駐車場に!